

# 鉄道ピクトリアル

2008年9月号 Vol.58 No.9 通巻No.808

<特集> 東京・大阪・名古屋の貨物線

■表紙 新鶴見(信)付近の貨物線を行くEF66形貨物 …杉崎 健一  
新鶴見(信) 2006-11-13

## ■グラフ

裏道を行く(1~7ページ)

澤木良直・緒環一暁・杉崎健一・白井明王・河原慶明  
……………関根敏男・山中 茂・池田嘉晃・松本延之・浜村正弘  
佐野嘉春・焼田 健・岸 義則

東京&大阪 思い出の貨物線風景(8ページ)

……………永田英文・太田正行・浜村正弘

\*

1950年代 首都圏貨物線の風景 ……………伊藤 昭・伊藤威信… 25  
東京を取り巻く貨物線 武蔵野線のジャンクション

……………構成・解説:高橋政士… 28

西名古屋港線・名古屋港線の記録……………沢上 三千夫… 32

城東貨物線回想……………小川 勇ほか… 34

思い出の貨物線風景 大阪市場駅……………吉里 浩一… 36

D51その一族—1115分に1の素顔—(96)……………構成:編集部… 38

京王電鉄の話題……………渡辺 紅ほか… 40

\*

Pictorial Color Gallery 惜別!パノラマカー……………佐野 嘉春… 73

〔京阪電気鉄道3000系・中之島線公開/東京地下鉄副都心線  
開業/東武東上線でTJライナー運転開始/東急目黒線が日  
吉へ延伸/JR東日本キハE120形/JR九州「100年レイル肥  
薩線号」運転/神戸電鉄6000系営業運転開始ほか  
〕……………76~83

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西)……………84

JR東日本201系の動向……………構成:石田敦巳… 92

南仏プロヴァンス, コートダジュールのLRT……………西田 敬… 94

JR東日本東京圏の電車動向……………芳田あきらほか… 96

## ■本 文

今月の話題:東京・大阪・名古屋の貨物線……………編 集 部… 9

東京・大阪・名古屋の貨物線……………祖田 圭介… 10

秋葉原貨物駅の記録……………中川 浩一… 18

大阪・兵庫地区の貨物駅, 貨物線見て歩き……………佐藤 繁昌… 41

東京外環状線ジャンクション……………高橋 政士… 46

東京港貨物線概史……………岩成 政和… 58

\*

鉄道の話……………編 集 部… 24

天皇がご宿泊になった貨物駅—総武本線新生駅—……………白土 貞夫… 67

書評(538)『満員電車がなくなる日』……………和久田康雄… 72

「マイルストーン賞」と阪急北千里駅の思い出……………清水 武… 97

東京地下鉄副都心線 路線・運転の概要……………東京地下鉄株式会社… 98

南仏プロヴァンス, コートダジュールのLRT……………西田 敬…104

私の鉄道人生75年史 第21回 半蔵門線8000系の製作……………里田 啓…112

岸由一郎さんの事跡と思い出……………高嶋 修一…116

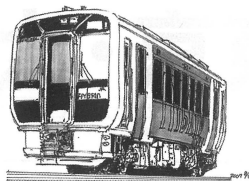
6月のメモ帳……………118

読者短信・情報ファイル……………119

後部車から……………123

ISSN0040-4047  
Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット:山本茂樹

## 東京・大阪・名古屋の貨物線

2008年1月号(通巻No.798)では「貨物輸送」をテーマに特集を組み, JR貨物の鉄道事業を中心として現在における貨物輸送の概況を考察するとともに, 鉄道が貨物輸送の主役であった時代の貴重な体験的記録の一端を紹介した。それに対し, その続編ともいうイメージにて, 本号では貨物輸送を主として東京・大阪・名古屋の3大都市圏の貨物路線を視点に, 趣味的な面からいくつかの興味ある事柄を紐解いてみようという趣旨で構成したものである。

さて, 東京をはじめとした大都市圏において, かつては都心部の駅にも多くは旅客設備とともに, 構内に貨物取扱い設備を有し, 滞留する貨物の姿があったり, また長大編成の貨物列車が行き交う光景は日常のものであった(もっとも東海道線上の名古屋周辺などでは現在も身近な存在ではあるが…)。港湾地区などでは側線も相当数あり, 独特の雰囲気や醸し出していたものである。しかし, 産業構造の変化に伴う貨物輸送体系の転換, 整備によりそうした昔ながらの貨物のある都心部の風景は多くが消えていったのである。

一方, コンテナによる拠点間輸送が展開される今日, 貨物列車が行き交う新たな貨物線の魅力も出現している。たとえば東京圏では武蔵野線をはじめとした貨物列車運行経路をめぐる興味, さらに各地で整備が進められ趣を一新した大規模な貨物ターミナルなど, 趣味・研究面からも注目すべき内容であるといえよう。いずれにしても, 貨物輸送は明治期から長い歴史を有しているわけであり, 鉄道の興味は旅客に匹敵するほど多彩であり, 現況はもとより, 過去にあったさまざまな役割を担った路線の有様は, ぜひ記録として残していきたいものである。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI  
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan